

平成27年度 事業報告

公益財団法人 佐倉国際交流基金

平成27年度 事業報告書

公益財団法人 佐倉国際交流基金

I. 事業の実施状況

1. 国際相互理解推進事業〔公益目的事業 1〕

1) 公開講演会（佐倉市と共催）

- ・テーマ：「国際法と平和 ―その意義と限界―」

講師：秋月 弘子氏（亜細亜大学国際関係学部教授）

場所：志津コミュニティセンター

開催日：平成27年6月20日（土）

来場者：290名

- ・テーマ：「紛争現場の実態とは？ ―安保法案の審議を振り返って―」

講師：伊勢崎 賢治氏（東京外国語大学総合国際学研究院 教授）

場所：志津コミュニティセンター

開催日：平成26年10月3日（土）

来場者：280名

2) 佐倉市国際文化大学

国際政治・経済・文化等をテーマに年間20回に亘る通常講座と2回の公開講座(上記を参照)を開催した。募集100名に対し、158名応募。公開抽選を行った。文大の運営体制・運営方法の素晴らしさが、講師のブログで絶賛された。

講師：大学教授等専門領域の有識者

場所：佐倉市中央公民館・志津コミュニティセンター等

開催日：5月～11月の土曜日

受講生：105名 修了者 94名、皆勤者 18名

延べ受講者数：1,948名(出席率 88.5%)

講座内容

5/9 開講式・ロシアの事情 ―ウクライナ問題の背景―（中村逸郎先生）

5/23 イスラム過激派の行動原理 ―もっと深い理解を―（奥田敦先生）

5/30 多文化共生への道 ―国民国家を超えて―（早尾貴紀先生）

6/6 シリアの現状 ―我々は正しい情報を得ているのか？―（青山弘之先生）

6/13 日本型雇用形態の課題と経済成長（濱口桂一郎先生）

6/20 *公開講座*国際法と平和 ―その意義と限界―（秋月弘子先生）

6/27 貧困からの脱出 ―中南米諸国の模索―（狐崎智己先生）

- 7/4 ゆれるアメリカの政治 (中山俊宏先生)
- 7/11 関ヶ原の合戦と徳川家康 (山本博文先生)
- 7/18 中国と中国人 - 33年間の交流を振り返る - (山本良一先生)
- 7/25 右傾化? 穏健化? - 世界から見た『日本の政治』 - (谷口尚子先生)
- 8/1 地方議会活性化への道 (松野豊先生)
- 9/5 外交と饗宴 - 饗宴でも評価される政治家の実力 - (西川恵先生)
- 9/12 アフリカに注目する世界の眼 - それぞれの思惑と政策 - (青木一能先生)
- 9/19 トルコ - 地域の盟主になれるか? - (間 寧先生)
- 9/26 爺婆がシェクスピアを楽しむ法 (楠 明子先生)
- 10/3 *公開講座*紛争現場の実態とは? - 安保法案の審議を振り返って -
(伊勢崎先生)
- 10/10 技術力と競争力-日本経済を支える課題- (片岡寛先生)
- 10/24 移民受入れの問題 - 課題を乗り越えられるか? - (飯野正子先生)
- 11/7 文化論の視点から農業を考える (倉本宣先生)
- 11/21 ゼミ自由研究発表会
- 11/28 閉講式・中国の外交 - 中国外交の思想的根拠 - (劉傑先生)

- 3) 佐倉国際スピーチコンテスト (佐倉市と共催・佐倉市教育委員会後援)
国際交流意識の啓発を目的に小、中学生の英語スピーチコンテスト並びに
外国人の日本語スピーチを実施した。

テーマ：自由

審査委員：ネイティブの大学英語講師・A.L.T・高校英語教師による
(審査結果公表) 外国人の日本語スピーチは審査せず。

場 所：ミレニアムセンター佐倉

開催日：平成27年9月27日(日)

出場者：中学生 レシテーション 14組(17名)

中学生 スピーチ 8名

小学生 52名

外国人 4名

来賓 3名、審査員3名

スタッフ 運営委員 3名、当日ボランティア 7名、
佐倉市役所 3名、事務局4名

- 4) イングリッシュサロン

平成22年度までの「みんなの楽しい英語」の趣旨に沿った事業として、
平成24年度に開始した。ネイティブの外国人と英語によるコミュニケーション
を体験することにより、英語力向上のきっかけを得るとともに、体験活動
を通じて、多文化共生と国際交流感覚を醸成することを目的として
開催した。

2人の外国人が進行役として、それぞれ金曜日と火曜日に年間10回担当し、年間40クラス開催した。最初は、固かったものの、徐々に雰囲気も打ち解け、英語でのコミュニケーションを楽しめたと好評であった。12月には、運営委員が中心となってクリスマス会を開催した。

開催日数 金曜日10回・ファシリテーター2名（合計20クラス）
火曜日10回・ファシリテーター2名（合計20クラス）
年間40クラス

参加者 延べ388名（昨年度は、20クラス 196名）

出席率 79%

ファシリテーター（進行役） 2名

運営委員 4名

5) 佐倉国際交流のつどい

外国人と日本人が同じ地域の仲間として交流する場を提供し、多文化共生社会への一助になることを目指した事業である。岩淵薬品（株）様から、協賛をいただいて10月17日志津コミュニティセンターで開催された。今年もキャッチ・コピーは「手をつなぐ、心をつなぐ、世界の輪」とし、250人余りの市民が、参加し、イベントを楽しんだ。今年度も、日本語講座の受講生が30名以上参加し、外国文化の紹介（中国・フィリピンの歌と踊り、タイ、フィリピン、ペルーなどのお菓子とお茶の提供）を行なった。

・開催イベント/ブース

イベント 日本語講座企画、ハロウween、やってみよう企画（けん玉、紙飛行機、太鼓）、盆踊り、福引

ブース お茶 ネパール支援、書道、日本語講座、紙飛行機、フェアトレード

・参加者：250名 うち外国人：約30名

・スタッフ：運営委員 5名、ボランティア 28名、
佐倉市 4名、協力団体関係者 16名
事務局 3名

2. 国際交流活動支援事業[応募申請型]〔公益目的事業 2〕

国際交流親善・多文化共生の啓発に寄与すると判断される団体・グループ等の活動支援[当基金の助成金交付内規による助成金支援]である。平成26年度に助成金を交付した団体と事業は下記のとおりである。

団体名	事業名	助成金
佐倉ポルトガル語同好会	佐倉ポルトガル語同好会	20,000
中国語中級会話同好会	中国語中級会話学習	12,000
OK さくら	垣見一雅さん帰国講演会	20,000
佐倉中文会	中国語の学習及び中国との交流活動	20,000
佐倉日蘭協会	佐倉オランダ児童交流	50,000
佐倉日蘭協会	オランダ関連講演会	17,500
日中友好協会	中国語教室	20,000
日中友好協会	草の根交流	50,000

(助成金合計 209,500円)

3. 外国人支援事業（佐倉市国際化推進事業受託）〔公益目的事業 3〕

1) 外国人のための日本語講座

市内在住の外国人を対象に日本語で意思疎通が可能となるよう
日常会話を中心とした講座を開催した。

(1) 開講クラス

- ・毎週木曜日（午前・午後 合計3クラス）
* 午後はベビーシッター制度あり
会場：志津コミュニティセンター
- ・毎週金曜日（夜間 1クラス）
会場：ミレニアムセンター佐倉
- ・隔週土曜日(1クラス)
会場：レインボープラザ佐倉
- ・毎週日曜日(午前 合計4クラス)
会場：中央公民館、レインボープラザ佐倉

(2) 事業状況

受講者 年間合計 2,082名

年間クラス 年間合計 412クラス

日本語ボランティア 年間合計 736名

(ボランティア数 平均18名、コーディネーター 5名)

ベビーシッター 年間合計 242名

2) 外国人のための生活相談

英語、スペイン語、中国語各2名の相談員と交流基金事務局員が、電話及び面接による相談を実施するとともに、学校や病院での通訳、あるいは子育て支援などの文書の翻訳などの外国人支援活動を実施した。相談だけでなく、佐倉市担当部課と協力して外国人への直接支援活動を正式に開始し

た。

相談/支援件数		89
内 容	日本語・学習支援	19
	医療・保健	11
	日常生活	13
	住居	2
	子供	36
	法律	1
	その他	9
言語別 件数	日本語	46
	英語	9
	スペイン語	30
	中国語	4
	その他	3

4. その他 附帯事業

1) 国際交流ボランティア活動

国際ボランティアバンクを通して、国際交流活動を支援した。

2) 後援事業

下記事業を後援した。

・房総日本語ボランティアネットワーク主催

「日本語を母語としない親と子どものための進路ガイダンス」

・佐倉日蘭協会主催

オランダ事情講演会「子孫から見た曾祖父の幕末維新」

・ダンスサークル マリンブルー

日本・デンマーク交流ダンスパーティー マリンブルー

3) 機関誌の発行

基金 **LETTERS** を発行（7月・11月）し事業の実施状況、賛助会員、ボランティアの活動などについて紹介した。

2015年8月発行

主な記事

「佐倉国際交流のつどい」および「スピーチコンテスト」、「文大公開講座」案内

日本語講座・生活相談の案内

助成金の案内

平成26年度事業報告・収支報告

D I C川村記念美術館、国立歴史民俗博物館の催し物紹介
賛助会員紹介「ホソヤコーポレーション」
賛助会員一覧

2015年12月発行

主な記事

佐倉国際スピーチコンテスト結果報告（岡村運営委員長）

日本語講座学習者の紹介（謝惠華さん）

佐倉国際交流のつどい写真特集

D I C川村記念美術館、国立歴史民俗博物館の催し物紹介

賛助会員紹介「佐倉商工会議所」

日本語講座、生活相談の案内

4) 「チャンネルさくら」佐倉国際交流基金特集

佐倉市広報課の依頼を受け、佐倉市広報番組「チャンネルさくら」の
佐倉国際交流基金特集の制作に協力した。

5) ホームページの活用

基金ホームページを使って当基金の事業概要・行事・その他財務状況など
を掲載し公告の一助とした。

ホームページアドレス：<http://www.sief.jp>

以 上

<参考資料>

1. 賛助会員数 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

個人会員 233 人(233 人)
 内、市外の会員 8 人
 外国人 4 人 (3 人)
 団体会員 9 団体(9 団体)
 法人会員 11 法人(13 法人)

()は昨年度の実績

2. ボランティアバンク登録者数

2016 年 (平成 28 年) 3 月 31 日現在
 291 (291) 名 (重複登録有り)

日本語講師		125 (118)
通訳・翻訳		
内 訳	英 語	149 (143)
	スペイン語	26 (25)
	ポルトガル語	14 (14)
	中国語	39 (35)
	フランス語	13 (13)
	インドネシア語	5 (5)
	ロシア語	4 (4)
	タイ語	6 (6)
	スウェーデン語	1 (1)
	ドイツ語	5 (5)
	韓国語	15 (15)
	タガログ語 (リサヤ語)	2 (2)
	イタリア語	2 (2)
スリランカ語	2 (2)	
ホームステイ・ビジット		51 (50)
イベント手伝い		185 (179)
ベビーシッター		30 (30)
車の運転		30 (30)
その他		89 (87)

() は昨年度数

3. 役員、評議員に関する事項

(1) 役員・評議員名簿

役員（理事・監事）（平成28年3月31日現在・敬称略）

役員名	氏名
理事長	宍倉昌男
副理事長	熊谷隆夫
常務理事	石塚孝男
理事	今村公蔵
理事	岡村美智子
理事	笹沼和男
理事	下條義昭
理事	鈴木博
理事	山岡みち代
理事	山田滋
監事	石渡孝
監事	熊崎久雄

任期 平成27年6月10日から平成29年評議員会まで

評議員（平成28年3月31日現在・敬称略）

	氏名
評議員	大川靖男
評議員	城戸康夫
評議員	久留島浩
評議員	佐久間文麗
評議員	角田和弘
評議員	長谷川稔
評議員	藤崎言行
評議員	堀川義勝
評議員	山田朝子

任期 平成27年6月10日から平成31年評議員会まで

(2) 役員会等

☆定例理事会（役員会） 平成27年5月20日（水）

議 題

- ・第1号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 平成26年度事業実績報告について
- ・第2号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 平成26年度決算報告について

監事より監査結果の報告

- ・第3号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 平成27年度助成金交付について
 - ・第4号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 平成27年度評議員会開催について
 - ・第5号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 評議員選定委員の選任について
- 理事数 10人
役員数 12人（理事10人 監事2人）
理事出席数 8人 監事出席数 2人
議決結果 原案どおり可決

☆臨時理事会（役員会） 平成27年6月10日（金）

議 題

- ・第1号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 代表理事選定について
 - ・第2号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 執行理事選定について
- 理事数 10人
役員数 12人（理事10人 監事2人）
理事出席数 9人 監事出席数 2人
議決結果 原案どおり可決

報告事項

☆定例理事会（役員会） 平成28年2月19日（金）

議 題

- ・第1号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 基本財産の買換えについて
 - ・第2号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 平成28年度事業計画（案）について
 - ・第3号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 平成28年度事業予算（案）について
- 理事数 10人
役員数 12人（理事10人 監事2人）
理事出席数 9人 監事出席数 2人
議決結果 原案どおり可決

報告事項

- （1）佐倉市国際文化大学 平成28年度カリキュラムについて

★評議員会 平成27年6月10日（金）

議 題

- ・第1号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 平成26年度事業実績報告について
 - ・第2号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 平成26年度決算報告について
- 監事より監査結果の報告
- ・第3号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 理事・監事の選任について
- 評議員数 9人
評議員出席数 6人
議決結果 原案どおり承認

報告事項

- (1) 平成27年度事業計画・予算書
- (2) 平成27年度助成金交付について

◇三役会

平成26年4月16日（木）

- ・平成26年度事業報告・決算案の検討
- ・平成27年度第1回定例理事会議案および平成27年度評議員会議案
- ・平成27年度第1回助成金審査

平成27年7月10日（金）

- ・全体スケジュールの確認
- ・事業・予算執行状況
- ・懸案事項の検討
- ・第2回助成金審査

平成27年9月10日（木）

- ・事業・予算執行状況
- ・来年度の事業計画・予算案作成方針
- ・今後の資産運用方針

平成27年11月11日（水）

- ・全体スケジュールの確認
- ・事業執行状況
- ・予算執行状況と決算予測
- ・来年度以降の収支予測
- ・来年度の事業計画方針
- ・来年度(以降)の予算案作成方針
- ・今後のスケジュール

平成28年1月20日（水）

- ・基本財産買換え証券会社の提案説明
- ・証券会社の評価、買換え方針の決定
- ・全体スケジュールの確認
- ・懸案事項の検討
- ・平成28年度事業計画・予算案
- ・理事会議案

○その他会議

運営委員長交流会 平成27年11月2日（月）

事業間の交流推進のために、運営委員長に集まっていたき、運営方法などについて意見交換をした。（文大、スピコン、つどい、日本語講座の運営委員長が参加した）

4. 契約に関する事項

契約締結年月日	相手方	締結の内容	契約金額
平成27年4月1日	佐倉市	佐倉市国際化推進事業	1,500,000円

5. 寄附金、協賛金等

(1) 寄附金ご協力者 (敬称略)

氏名	寄附金額	受取日
岡部 グニラ	10,000円	平成27年9月27日

寄附金は、一般正味財産として「佐倉国際スピーチコンテスト」の収益とした。

(2) 協賛金ご協力者 (敬称略)

氏名	金額	協賛いただいた事業
佐倉ライオンズクラブ	20,000円	佐倉国際スピーチコンテスト
佐倉ロータリークラブ	10,000円	佐倉国際スピーチコンテスト
DIC 川村記念美術館	10,000円	佐倉国際スピーチコンテスト

協賛金は「佐倉国際スピーチコンテスト」の収益とした。

(3) その他協賛としてのご協力者 (敬称略)

氏名	内容	協賛いただいた事業
岩淵薬品(株)	健康食品の提供(福引景品)	佐倉国際交流のつどい